

平成24年度 第 1 回 倫理委員会議事要録

1. 日 時 : 平成24年5月22日 (火) 14:30 ~ 18:00
2. 場 所 : 特別会議室(管理棟3階)
3. 出席者 : 菅沼教授, 深谷教授, 福島教授, 高橋教授, 宮村部長, 上神准教授,
兵頭客員教授, 金子弁護士, 古郡前土佐リハビリテーションカレッジ校長,
横谷教授, 麻生教授
4. 列席者 : 総務企画課 研究推進室 正木室長, 上田係員
5. 議 事 :

新規申請

(1) 切除不能な大腸癌症例におけるセツキシマブを含む一次治療の観察研究

(24-1)

研究責任者: **がん治療センター 部長 小林 道也**

研究責任者 の がん治療センター 部長 小林 道也 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(2) EGFR陽性及びKRAS野生型の進行・再発の結腸・直腸癌に対するXELOX+Erbitux併用療法の第Ⅱ相試験 (FLEET2)

(24-2)

研究責任者: **がん治療センター 部長 小林 道也**

研究責任者 の がん治療センター 部長 小林 道也 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(3) MRSA肺炎診断・治療の実態調査

(24-3)

研究責任者: **血液・呼吸器内科学 教授 横山 彰仁**

研究分担者 の 血液・呼吸器内科学 助教 竹内 麻子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(4) 炭水化物含有飲料のインスリン抵抗性に与える効果に関する研究

(24-4)

研究責任者: **麻酔科学 助教 矢田部 智昭**

研究責任者 の 麻酔科学助教 矢田部 智昭 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(5) 乾癬のバリア障害の評価

(24-5)

研究責任者: **皮膚科学 講師 中島 喜美子**

研究責任者 の 皮膚科学 講師 中島 喜美子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(6) 研究参加施設に新たに発生する全ての成人急性リンパ性白血病(Acute Lymphoblastic Leukemia, ALL)症例を 対象とした5年生存率に関する前向き臨床観察研究(JALSG-ALL-CS-12)

(24-6)

研究責任者: **血液・呼吸器内科学 教授 横山 彰仁**

研究分担者 の 血液・呼吸器内科学 講師 砥谷 和人 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(7) 本邦における非血縁者間末梢血幹細胞移植の移植成績に関する観察研究 多施設前向き観察研究

(24-8)

研究責任者: **血液・呼吸器内科学 教授 横山 彰仁**

研究分担者 の 血液・呼吸器内科学 講師 砥谷 和人 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(8) 未治療の進行再発大腸癌に対する個別化mFOLFOX7+Bmab療法の第Ⅱ相臨床試験

(24-9)

研究責任者: **がん治療センター 部長 小林 道也**

研究責任者 の がん治療センター 部長 小林 道也 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(9) 次世代多目的コホート研究(JPHC-NEXT)パイロット調査の高知県での実施(2)健診情報と血液・尿試料の収集
(24-13)

研究責任者: 医療学(公衆衛生学) 教授 安田 誠史

研究責任者 の 医療学(公衆衛生学)教授 安田 誠史 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(10) 機能性食品の有用性

(24-15)

研究責任者: 薬剤部 教授 宮村 充彦

研究分担者 の 薬剤部 副部長 吉岡 三郎 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(11) ペアレンティング・エデュケーション・プログラム参加者の体験

(24-34)

研究責任者: 看護学部門 講師 川島 美保

菅沼委員長から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、了承され
た。

(12) 再発危険因子を有するStage II大腸癌に対するUFT/LV療法の臨床的有用性に関する研究(JFMC46)

(24-35)

研究責任者: がん治療センター 部長 小林 道也

研究責任者 の がん治療センター 部長 小林 道也 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(13) 高知大学医学部における生理学教育の実態－臨床実習中の学生への質問票調査

(24-36)

研究責任者: 統合生理学 准教授 奥谷 文乃

研究分担者 の 統合生理学 助教 村田 芳博 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(14) ダサチニブによる慢性期慢性骨髄性白血病の分子遺伝学的完全寛解導入多施設共同第II相臨床試験

(24-37)

研究責任者: 血液・呼吸器内科学 教授 横山 彰仁

研究分担者 の 血液・呼吸器内科学 助教 竹内 麻子 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(15) エストロゲン受容体陽性HER2 陰性乳癌に対するS-1 術後療法ランダム化比較第III相試験(POTENT)

(24-38)

研究責任者: 外科学(外科1) 准教授 杉本 健樹

研究責任者 の 外科学(外科1) 准教授 杉本 健樹 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(16) 非侵襲的冷却脂肪溶解術の臨床効果の検討

(24-39)

研究責任者: 皮膚科学 教授 佐野 栄紀

研究分担者 の 皮膚科学 学内講師 横川 真紀 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(17) GERD患者の症状と不安感についての検討-PPIによる症状治療と不安感の改善効果-

(24-40)

研究責任者: 消化器内科学 助教 岡本 宣人

研究分担者 の 消化器内科学 助教 水田 洋 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり修正等を加えることで承認された。

(18) 腎細胞癌患者におけるソラフェニブ＋イミキモド療法の検討

(24-41)

研究責任者: 泌尿器科学 教授 執印 太郎

研究分担者 の 泌尿器科学 助教 辛島 尚 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、
質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(19) 無拘束・無意識下での嚥下筋活動と排痰行為の客観的評価方法の開発と有用性の検討

(24-42)

研究責任者： リハビリテーション部 言語聴覚士 岩村 健司

研究責任者 の リハビリテーション部 言語聴覚士 岩村 健司 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

(20) 外来2型糖尿病患者に対するライフコーダーを用いた運動指導の効果に関するパイロット研究

(24-43)

研究責任者： リハビリテーション部 理学療法士 近藤 寛

研究責任者 の リハビリテーション部 理学療法士 近藤 寛 から、関係資料に基づき、申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、承認された。

迅速審査結果報告【平成24年4月11日付け】

(1) 多施設共同研究 ーがんの栄養療法に関する実態調査ー

(24-7)

研究者： 栄養管理部 副部長 伊與木 美保

菅沼委員長から、関係書類に基づき、迅速審査による結果【平成24年4月11日：一部修正のうえ承認】について報告が行われ、質疑・応答の後、了承された。

看護学科修士課程論文研究倫理審査申請(迅速審査)について

菅沼委員長から、席上配布資料「看護学科卒業論文研究倫理審査申請」に基づき、迅速審査の結果について報告が行われ、審議の結果、了承された。

看護学科卒業論文研究倫理審査申請(迅速審査)について

菅沼委員長から、席上配布資料「看護学科卒業論文研究倫理審査申請」に基づき、迅速審査の結果について報告が行われ、審議の結果、了承された。